

創エネ神戸 あさひ・カレッジ発電所



「エネルギー地産地消セミナー」で紹介 平成 29 年 9 月 18 日

9 月 18 日 14 時から、あさひ保育園にて、エコウイングあかし主催の「エネルギー地産地消セミナー」が開催され、明石、加古川、高砂、西脇、神戸より 28 名の関係者が集まりました。
横山孝雄先生の司会のもと、舟橋園長と創エネ神戸の山田理事長より、あさひ保育園、創エネ神戸、あさひ・カレッジ発電所の設置の背景、発電設備、計画段階での検討事項、稼働後の実績などを紹介。その後発電設備の見学をしました。Q&A と共に自己紹介や意見交換が行われ、16 時 30 分閉会。
創エネ神戸は、山田、福田、山口、今橋、香川、大内、岡本が参加。

主催者のエコウイングあかしの佐々木代表のご挨拶により開会。



横山孝雄先生が司会をされました。
各地域のエネルギーの地産地消の活動を推進。



創エネ神戸の山田理事長が「私立保育園における創エネルギーの実例」と題して、あさひ・カレッジ発電所について詳しく説明をしました。



舟橋園長よりご挨拶と報恩感謝会とあさひ保育園の紹介がありました。
併設されているあさひ児童館のエコ環境活動についても紹介されました。



あさひ・カレッジ発電所の設置の背景、発電設備の概要、計画段階での検討事項、稼働後の実績、地産地消型の市民共同発電所の課題などを説明。

質疑応答が活発に行われました。



設備の見学を行いました。



屋根の上に 100 枚のソーラーパネルを設置。

2 個のモニターを室内の壁に設置。
発電量、消費量、売電量などを表示。

最後に質疑応答を再度行うと共に、自己紹介と情報交換を和やかに真剣に行いました。



5 個のパワーコンディショナーを壁に設置。

今後、相互に情報交換や意見交換をしながら、協力して進めることになりました。

(写真 山口昭則 岡本紘一)

(文・編集 岡本紘一)